

第7回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会

2016年6月11日（土）～12日（日）

@浅草ビューホテル、台東区立浅草公会堂、台東区民会館、東京都立産業貿易センター台東館

ワークショップ 2	
企画名	根拠に基づく予防医療：個々の患者および地域に対するアプローチ
日時	2016年6月11日（土） 10:30～12:00
会場	第9会場（台東区民会館 8階 第5会議室）
企画責任者	宮崎景（高茶屋診療所（三重家庭医療センター 高茶屋））
定員	30名
開催の目的・概要	
<p>【開催の目的】</p> <p>プライマリ・ケア医の重要な仕事のひとつである予防医療について、現状では医学的根拠に基づいて提供されていないことを確認し、個々の患者および地域に対するアプローチについて共有する。</p> <p>【概要】</p> <p>日本で広く行われている健診には医学的根拠が乏しいことが指摘されて久しいが、現場では個々のプライマリ・ケア医が法律、制度の壁に悩みながら予防医療を提供しているのが現状である。</p> <p>我々は日本プライマリ・ケア連合学会・予防医療教育ワーキンググループの活動として</p> <ol style="list-style-type: none">1) 現場における健診の疑問点、問題点2) 外来での個々の患者に対するアプローチ3) 地域に対するアプローチ <p>についてワークショップ形式で情報共有を行う。</p> <p>またワーキンググループで行っている文献レビューの活動を紹介し、今後の展望についてもディスカッションしていく。</p>	